

光市医師会報

昭和59年 3月発行

No. 138



メジロ

伊藤慶二先生

光市医師会

医師会月間行事

◎定例理事会

2月14日 (火) 7・30PM

光市医師会館

○報告並びに協議事項

1. 周南三市役員会 2月6日 下松市に於いて開催、大野会長、竹中副会長出席。

議題は、来年度県医師会役員改選に関するものと、59年度の医師報酬に関する協議。

2. 光市内 小中学生の心臓病集団検診の結果について

後 記

3. 私立幼稚園、私立保育園の園医報酬と健診状況について

耳、眼、歯の健診状況とその必要性について

幼稚園の報酬が低額?

4. 養護教諭研修会について

3月7日(水)市役所にて研修会実施の立案と準備。内容は心臓検診や管理のあり方等について

5. 59年度予防接種出務料、校医手当等に対する市の回答について

麻疹ワクチンの問診のみの料金については再考を要す。

6. 59年度休日診療委託契約書について

7. 今後の予算執行について

8. 光市長との話し合いの日程と議題について

9. 新点数改正の説明会

2月の例会(2月28日)のはじめに行うことに決定。点数表は出来るだけ早く配布する。

10. 3月の理事会は新旧役員の合同理事会とする。

◎健保点数改正の説明会

2月20日 (月) 7・30PM

光市医師会館

1. 健康保健改正点数について
2. 所得税確定申告時の留意事項について

◎光市役所との保健医療関係協議会

2月24日(金) 6・30PM

虹ヶ浜 松原屋

出席者は、市側は光市長、教育長、消防長はじめ関係部課長と、医師会側は大野会長、竹中副会長と各理事

市長挨拶と医師会長挨拶のあと議事に入る。

協議事項は次のとおり

1. 昭和59年度医師報酬について
2. 予防接種及び各種健診業務について
3. 救急業務について
4. 58年度休日診療の患者・救急患者の実態報告
5. 58年度光市内小・中学生の心臓集団検診結果報告

6. 私立幼稚園並びに保育園の園医報酬

と健診の実状

各項目について詳細な検討と討議がなされた。引き続き同所にて懇親会が行なわれた。

昭和 58 年度
心臓検診最終結果



「雪の朝のウミネコとユリカモメ」

学校名	調査票数	二次検診数	三次検診受診数	要管理の人数
浅江小	1610	38	13	7
島田小	575	27	11	3
上島田小	322	14	7	2
三井小	504	6	3	1
周防小	223	5	1	1
光井小	881	28	11	5
室積小	1076	30	13	7
牛島小	19	1	1	1
浅江中	818	22	9	4
島田中	789	29	8	4
光井中	443	7	5	2
室積中	500	77	23	5
牛島中	13	2	0	0
計	7773	137	105	42
その%		3.7%	1.3%	0.5%

〔註〕

① 乳幼児期に先天性心臓病といわれ、今迄放置されていた者で、心房又は心室中隔欠損症と診断され、管理を要する者………4名

② 今迄、心疾患と云われたことのない者、或は心雑音、不整脈を指摘されたが、精密検査で異常なかった者で、今回初めて心臓病と診断され要管理の者………9名

③ アンケート調査で陰性（0～6点）で校医の意見で精密検査をして心臓病と診断され要管理の者………3名

◎月例会

2月28日（火） 7・30PM

光市医師会館

○報告並びに協議事項

1. 医師国保組合会報告（2月16日）

昭和59年度事業計画

イ. 保険給付について

ロ. 保険施設について

健康診断の奨励と助成金

ハ. 広報活動について

ニ. 被保険者証の検認について

才入才出予算についての説明

国庫補助ほぼ変らない見込

老健法との関係

負担金はあったが、可成りの恩恵があった由

医師国保の所得割について

所得ののび殆どなし(0.989%)

2. 県医師会代議員会(2月26日)

イ. 県医各役員選挙

無投票で決定

ロ. 代議員会の後、協議会

日医体議員会におけるの会長選挙
に対する対策協議

日医会長に対する期待と要望

自民党費納入に関する討議

3. 59年度予防接種出務手当、学校医報酬に関して

光市医師会と光市側との交渉経過

周南三市・周辺医師会の状況

資料配布と説明

麻疹ワクチンに対する問診報酬と職員

・就学児健康診断料は一応保留となる

私立幼稚園・保育園の眼耳鼻の検診

と幼稚園園医の報酬について

高校の校医の人数と報酬等条件について

4. 昭和59年度予防接種の割当表の説明

5. 昭和59年度休日診療当直表の説明と依頼

6. 養護教諭研修会開催

3月7日(水)午後2時、光市役所にて心臓病検診の結果と管理の仕方について。詳しい結果記録は小冊子にして近日中に配布の予定

あとがき

大野会長のあとを受けて光市医師会報を担当したのが、確か80号か81号かその頃だったと思います。取りとめのない、下手な編集で大変御迷惑をおかけしたことをお許し願います。又その間、多大の御援助とお力添えいただけましたことを心からお礼申し上げます。

小さな医師会で、小入数の会員の中で、この小誌をつくることの存在価値に、疑念を持ったこともないことはないのですが、光市医師会の記録として、又 医師会の活動に少しでも役に立てばと思って努力した積りです。来月から次の担当に変わりますが新らたな発想や展開を期待致しますと共に会員皆様のより一層のお力添えを何とぞ宜しくお願い申し上げます。(伊藤)



発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社